

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.303

7月号  
2014年

愛知



一般社団法人  
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報委員会 / E-mail aichibm@iilac.ocn.ne.jp URL (アドレス) http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階 TEL 052-265-7536 FAX 052-265-7537

## 今月の視点

## 建物清掃管理委員会について

建物清掃管理委員会  
委員長

新原 正也

昨年の総会で理事を拝命させていただき、早いものでもう一年が過ぎてしまいました。愛知ビルメンテナンス協会の委員会活動では、建物清掃管理委員会を水藤副会長のもと田中理事にご指導いただきながら、昨年と同じく新任となりました今村副委員長とともに担当をさせていただいております。田中第一委員長には、ビルクリーニング競技会やアビリンピック(障がい者の技能競技大会)などを担当いただき、私は第二委員の方で主に建物清掃の指導者や従事者の研修会の開催を行ってまいりました。

当初は恥ずかしながら全国協会主催の研修会と愛知協会との違いや、実際開催している研修会がどういふものなのかすら理解できていない状態でしたが、一年間の委員会活動を経て、また全国協会の講師講習会や研修運営会議への参加を通じて建物清掃における教育訓練の重要性についてあらためて実感している次第です。

建物清掃管理委員会には、総勢46名のメンバーが在籍しております。先日も第2回目の委員会を開催した

際には、多くのメンバーにご出席いただきました。そのなかで愛知ビルメンテナンス協会の自主研修であるビルクリーニング研修会についてのテーマ決めでは、メンバーから多くのご意見をいただきました。障がい者雇用についてや、ウィルス感染対策について、雇用問題など

様々なご提案がございました。研修会での時間枠には限りもありますが、皆様からの要望を少しでも取り入れ、より有意義な研修を実施してまいりたいと思います。また、協会内の講師不足問題については、水藤副会長から受講者より講師が一番勉強になるので協会員さんの会社の為にも是非ご

協力いただきたいとの心強いお言葉をいただきました。

愛知ビルメンテナンス協会も50周年を無事に迎えることができ、今年度の建物清掃管理委員会では、まずは11月21～23日に愛知で開催される全国障がい者技能競技大会アビリンピックを支援させていただき、そしてより魅力ある教育研修の実現を目指して取り組んでまいりますので皆様のご指導とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



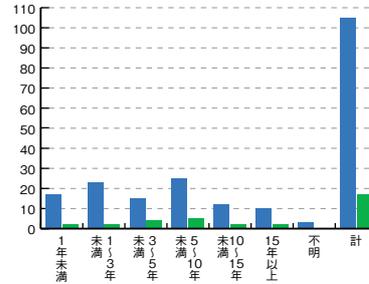
# 平成25年度労働災害発生状況

労働安全衛生委員会 委員長 堀口 弘

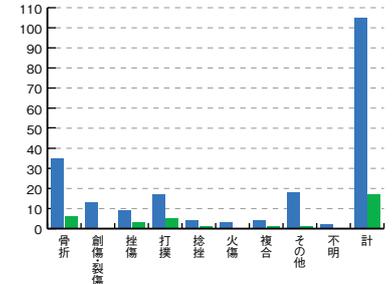
全国協会の労働災害集計システムにより集計しました平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)の労働災害発生状況をとりまとめましたので、ご報告いたします。会員の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、今後も正確な状況を把握するため、引き続きご協力賜りますようお願いいたします。

■平成25年度労働災害発生件数 122件  
 業務災害 105件 通勤災害 17件  
 平均発生件数 / 月10.17件  
 (発生率月平均〔対会員数〕8.33%)

### 3. 経験年数別

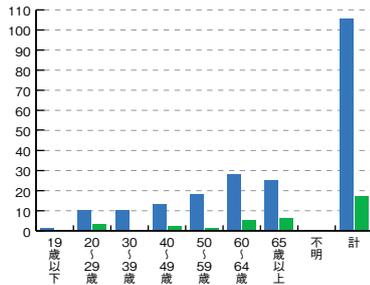


### 6. 傷病種類別

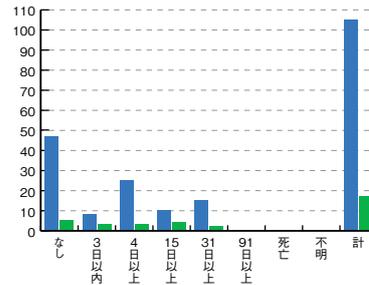


## ■ 事故分析

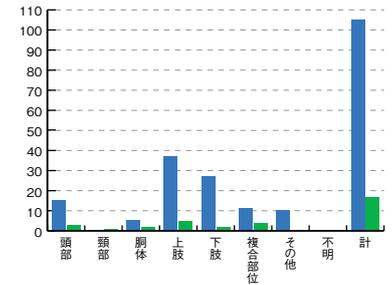
### 1. 年齢別



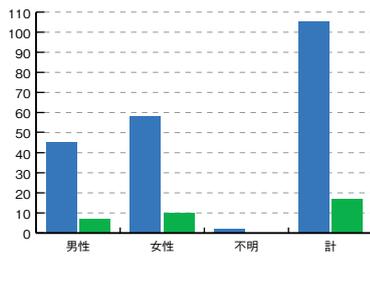
### 4. 休業日数別



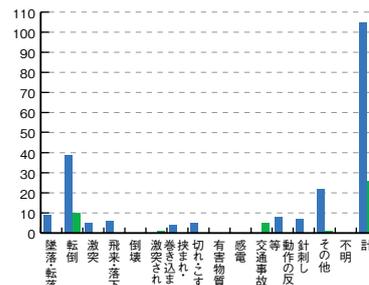
### 7. 傷病部位別



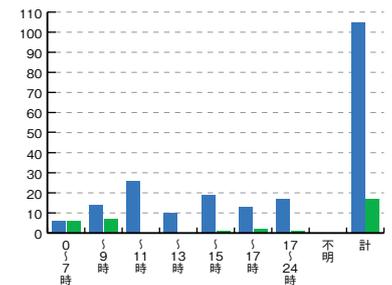
### 2. 男女別



### 5. 事故の型別



### 8. 事故発生時間帯別



## ■ 愛知労働局への報告

平成26年6月16日(月)に、愛知労働局を訪問し、平成25年度労働災害発生状況について安全課長岡田眞二様、安全課安全専門官大橋勝義様及び労災補償課長田中勝之様に報告し、意見交換しました。

## 平成25年度 労働安全衛生優秀作品

標語 **そのスマホ  
今見る必要ありますか**

コニックス株式会社 塚本秀人さんの作品

平成26年度も労働安全衛生優秀作品の募集を行います。  
 次号で詳細についてご案内いたします。

## 2014年夏「ビルの節電・省エネ・省コスト」セミナー

平成26年6月20日(金)午後1時30分からウイックあいち12階1201中会議室Aにおいて、全国協会との共催により「2014夏ビルの節電・省エネ・省コストセミナー」を開催しました。

加藤会長の主催者挨拶に引き続き、中部経済産業局エネルギー対策課課長補佐中村昌司氏から国の「2014年度夏季の省エネルギー対策について」、愛知県企画課課長補佐水野智隆氏から「愛知県におけるエネルギーの現状と課題について」及び中部電力(株)法人営業部ソリューショングループ城田 猛氏から「今夏の電力需給の見通しについて」それぞれ30分のお話をいただきました。

10分の休憩をはさみ15時10分から全国協会事業部大谷和弘氏から「平成25年度節電・CO2削減実践促進モデル事業の成果」について報告があり、最後に(公社)日本ファシリティマネジメント協会 広報委員(三幸ビル管理(株)FM対策室長)緑川道正氏から「ビルの節電・省エネ・省コスト技術の徹底解説」と題して1時間、具体的な成果事例をもとに講演いただきました。



設備の更新を行わなくても、節電・省エネが実践でき、大幅なコスト削減につながる事例紹介はまさに目からウロコの興味深い内容でした。

全国協会が今年度、環境省から受託して実施する「エコチューニングビジネスモデル確立事業」は、まさにこれを大規模展開しようとするもので、是非成果をあげていただき、当地域においても幅広く実践され新たな事業として根付くことを期待したいと思います。

セミナーには52名の方が参加しましたが、皆さん真剣にお話を聞いておられ、大いに刺激を受けた様子でした。これからの業務に活かしていただけたいと思います。ご苦労様でした。

セミナーには52名の方が参加しましたが、皆さん真剣にお話を聞いておられ、大いに刺激を受けた様子でした。これからの業務に活かしていただけたいと思います。ご苦労様でした。

## 収支改善対策会議

平成26年6月16日(月)13時30分から中部北陸地区平成26年度収支改善対策会議(TV会議)が開催され、愛知協会からは勝野隆中部北陸地区本部長及び堀口弘労働安全衛生委員会委員長(中部北陸地区収支改善推進員)が参加されました。会議では、まず、全国協会労働管理委員会 山田忠彦委員から全国協会としての取組み、全国の労災収支状況について説明があり、その後、各県協会から推進計画並びにその実施状況の報告、労働安全衛生大会開催状況、災害発生状況等の報告がありました。

ビルメンテナンス業の労災保険率は、平成24年4月1日の保険料率改定により6厘から5.5厘に引き下げられましたが、収支率については、平成22年度105.2%、23年度105.2%、24年度

122.6%と推移しており、今回の労災保険料率改定(平成27年度)となる対象年度(平成23~25年度)の収支率は非常に厳しい状況となることが予想されま



す。こうしたことから、会議では、引き続き収支率及び収納率の改善に向け、従事者の労働災害に対する意識の高揚や労働災害の撲滅等、積極的な労働災害の防止及び収支改善活動に取り組むことを確認しました。

## 理事会・各種委員会等

### ◆第1回理事会

開催日時 平成26年6月30日(月)13時30分～  
開催場所 協会事務局会議室

出席者 加藤会長始め14名の出席を得て、加藤会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項

- ・平成25年度事業報告及び決算(案)について
- ・定時総会(7月)の運営について
- ・全国協会代議員選挙管理委員会委員の選任について
- ・当面の諸問題
- ・委員会報告 / 全協報告 / 事務局報告

### ◆第1回監事会

開催日時 平成26年6月30日(月)10時30分～  
開催場所 協会事務局会議室

平成25年度事業及び決算並びに公益目的支出計画実施状況について 大澤、加藤、八木監事による監査を実施した。

### ◆第1回広報委員会

開催日時 平成26年6月23日(月)10時～  
開催場所 協会事務局会議室

ビルメンテナンス7月号の構成等について協議した。

## 会員の動き

7月1日現在会員数  
普通会員 120社 賛助会員 22社

### 普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
26.5	名古屋昭和建物サービス(株)	代表者・登録者	新 取締役社長 服部弘司 旧 代表取締役社長 坂野光廣
26.6	名鉄ビルディング管理(株)	代表者・登録者	新 代表取締役社長 横山庄平 旧 代表取締役社長 三崎孝行
	光洋ビル管理(株)	代表者	新 代表取締役社長 野牧久嗣 旧 代表取締役 野牧重光
		登録者	新 取締役会長 野牧重光 旧 代表取締役 野牧重光

### 賛助会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
26.7	シーバイエス(株)名古屋営業所	会社名	新 シーバイエス(株)名古屋営業所 旧 デイバーシー(株)名古屋営業所

## 全国協会からのお知らせ

### 第8回ビルメン子ども絵画コンクールの作品募集について

#### ■ 募集規定

- 1募集テーマ 未来のおそうじ  
～きれいにしよう、私たちの環境を～
- 2募集作品 上記をテーマにした絵画
- 3しめきり 平成26年9月15日(月)※当日消印有効
- 4大きさ 八つ切りの画用紙(27cm×38cm)  
※大きさが違う場合、審査の対象から外れる場合があります。
- 5表現材料 えのぐ、くれよん、色鉛筆、  
カラーペンなど  
(ただし、蛍光ペンや、折り紙・毛糸などの立体物の使用は不可とします。)
- 6応募部門 ・幼児の部  
・小学生1～2年生の部  
・小学生3～4年生の部  
・小学生5～6年生の部

#### ■ 賞・賞品

- 文部科学大臣賞・厚生労働大臣賞・環境大臣賞  
各1名 賞状及び図書カード2万円
- 金賞 29名 賞状及び図書カード1万円
- 銀賞 30名 賞状及び図書カード5千円
- 銅賞 600名 賞状及び図書カード5百円
- 学校賞 30校 感謝状及び賞品
- 参加賞 参加者全員に参加賞進呈
- その他 抽選で200組(1組4名 合計800名)に  
キッズニア東京入場券をプレゼント

※応募目録、指定応募票は全国協会ホームページからダウンロードできます。  
([http://www.j-bma.or.jp/concours\\_top](http://www.j-bma.or.jp/concours_top))

#### ■ 応募要領

- ①原則として団体(学校、園、画塾、企業など)で一括とりまとめ団体応募のこと
- ②作品は自分で描いた未発表のもので、応募は1人1点のこと
- ③応募の際は、必ず作者個人及び保護者の了承を得ること
- ④応募目録(※)に必要事項記入のうえ、作品と一緒に封筒に入れ郵送のこと
- ⑤応募作品1点ごとに作品裏面中央に指定応募票(※)を貼付のこと
- ⑥作品は厚紙などの台紙を入れ保護のこと
- ⑦応募作品は返却しない
- ⑧応募作品の所有権・著作権は主催者に帰属し、応募目録及び指定応募票に記入された個人情報、審査及び結果等の通知、応募作品についての問い合わせ、ホームページへの掲載、次回開催案内等本コンクールに関する業務、各地協会での入賞者決定のために使用することを承諾のうえ応募のこと

#### ■ 応募先(郵送先)

〒104-0061  
東京都中央区銀座5-14-1 銀座クレイトビル7F(株)クオリアート内  
全国ビルメンメンテナンス協会「第8回子ども絵画コンクール」係  
TEL 03-6853-0009(平日・午前10時～午後5時)

#### ■ 発表

11月4日(火)10時頃 全国協会ホームページ  
([http://www.j-bma.or.jp/concours\\_top](http://www.j-bma.or.jp/concours_top))

#### ■ 表彰式(上位入賞者)

平成25年12月11日(木) キッズニア東京(東京都江東区豊洲)

#### ■ 主催等

主催 公益社団法人全国ビルメンメンテナンス協会  
共催 愛知ビルメンメンテナンス協会はじめ各地協会  
後援 文部科学省、厚生労働省、環境省、国土交通省、

#### ■ 愛知協会会長表彰

応募作品の中から、愛知協会会長表彰(金賞、銀賞、銅賞)を行います。

## 平成26年8月の予定

文月

- 19日(火)～21日(木)ビルクリーニング通信訓練(学科)講習(名古屋港湾会館)
- 22日(金)ビルクリーニング通信訓練(学科)試験(同上)

## 賛助会コーナー

感染症予防策に

### アルボース 弱酸性泡ハンドソープ

何度も手洗を繰り返す作業者の手肌に配慮した、肌と同じ弱酸性泡ハンドソープです。  
保湿剤成分グリセリンを配合。  
しっとりとした洗い上がりです。  
☆環境対応 減容ボトルを採用。

- 仕様 500mL
- 化粧品
- 無香料



手洗いのあとは  
消毒・うがい



きれいをクリエイト

ARBOS 株式会社 アルボース 名古屋支店

〒451-0043 名古屋市西区新道1-21-13  
[URL]<http://www.arbos.co.jp/> TEL.052-533-8008

## 事務局だより

50周年記念式典・祝賀会も終わり  
ほっと息つく間もなく、決算・7月総会準備に追われ休暇を取ることもままならぬ毎日です。

そんな中で、式典特別講演での湯浅教授のお話を思い返し、軽い運動で、せめてものリフレッシュを心掛けています。

働かせていただく喜びを少しでも長く感じるためにも、健康であること、老いを少しでも先送りすることが肝心と心得、やっつけているものの、小生(事務局長)生来のものぐさ故 はてさてどこまで続くことやら。

さて、7月、いよいよ夏本番となりました。暑いこの時期です。ご自愛いただき夏バテに負けず、健やかに過ごしていただくようお願いしております。